

新職員 紹介



荏原第二地域センター
よしだ ひろし
吉田 浩

皆様初めまして、令和2年4月より荏原第二地域センターに配属になりました吉田浩です。生まれも育ちも品川区ですが、荏原地区にはあまり詳しくないので、これからいろいろなことを学んでいきたいです。地域の皆様が、より楽しく健康で、かつ安心して暮らせるまちになるよう尽力してまいります。

と、4月に自己紹介をしたかったのですが、気付けば1年近く過ぎてしまいました。昨年は、新型コロナウイルス感染症により地区委員会の事業もほとんど中止になり、地域の皆様とお会いできず残念でした。

今年も感染症の状況がどうなるか予測できませんが、地域活動などのお手

伝いが出来れば幸いです。
ここからは少し、私自身の紹介をさせていただきます。

入区してから昨年度までの3年間は人事課に勤務し、職員の福利厚生に関する事務を担当していました。

地域事務や窓口業務といった地方公務員らしい仕事ではありませんでしたが、社会人としての基礎を学べた仕事でした。この経験を、これからは地域の皆様の生活のために活かしていきたいと思えます。

趣味は国内旅行です。小説やドラマに登場する街へ行っています。最近は運動を兼ねて、都内を自転車で散策しています。車や電車では見ることが出来ない景色を発見する楽しみがあります。

こんな私ですが、今後とも、どうぞよろしく願います！



ただき、職員で訪問、適切な機関へつなげます。

③【フリースペース】荏原六丁目にある『荏原いきいき倶楽部』で地域の「居場所」を地域支援員と開設しています。

しかし昨年は、コロナウイルス感染症拡大で活動も自粛する期間が長く続きました。地域の高齢者も誰にも会えない寂しい思いで過ごされ、体力的にも精神的にも大変厳しい状況でした。

そのような中、ほっとステーションでは感染防止策に努め、「つながり合う」ことを大切に、少しずつ活動を再開しています。地域の中に孤立した方がいないよう、見守り見守られる関係を編み目のように張り巡らせていきたいと、日々業務にあたっております。

これから、皆様から多くのことを教えていただきながら頑張りたいと思いますので、よろしく願います。

新職員 紹介



支援・ほっとステーション
しおざわ わかな
塩澤 若菜

皆様はじめまして、昨年4月から荏原第二支え愛・ほっとステーションに配属になりました、塩澤若菜と申します。

荏原第二支え愛・ほっとステーションは、高齢者の身近な福祉の相談窓口として地域センターに開設され、昨年の10月で丸9年を迎えました。地域センターという身近なところで高齢者の福祉に関するご相談を受け、地域の皆様のご協力を得ながら、様々な活動を行っています。

①【ほっとサービス】簡単なお困りごとを地域支援員（地域のボランティア）にお手伝いいただいています。

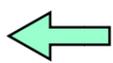
②【情報提供】ご近所の方など、いつもと様子が違うと感じた時にご相談い



旗の台一丁目町会の地区委員でもある、大矢敦さんが監督を務める少年野球チーム『旗の台クラブ』（松澤邦男代表）が『東京新聞杯争奪第38回東京都学童軟式野球大会』にて見事！優勝を飾り、全国大会への切符を手にしました！！

「今年は新型コロナウイルス感染症の関係で、5月までは全く練習が出来ず、6月からの練習で7月から始まる品川区での予選に臨みました。来年度もある大会を最終的な目標にしていることもあり、今回はまさか優勝出来るとは思っていませんでしたので、みんなとても喜んでいました」

昨年12月、そう話してくれた大矢監督のお顔も、とても嬉しかったです。



ベンチ内でのマスク着用など、感染症対策をしながらの大変な練習を乗り越えた皆さんの頑張りが、優勝へとつながったでしょう。

チームの主体は今の5年生で、来年度、小学校最後の年に全国優勝を目指しているそうです。



今度はぜひ、第二延山小学校での練習にもさいかち編集部で取材にお邪魔したいです。優勝おめでとう！そしてがんばれ！旗の台クラブ！！



祝 令和2年11月5日、品川区長へ大会の優勝と全国大会出場を報告した時の様子です。写真：品川区提供